顧客対応管理システム

# バックログ

1. ✔タイトルをCustomerManagementSystemから顧客対応管理システムに変更する。
2. ✔最初のページを顧客リスト画面にする
3. ✔バックログファイルなどを保存するためのWorkフォルダを作成。Debug中はフォルダを作ることはできるが、名前を指定できないし、変更もできない。一旦デバッガーを終了する。
4. 最初の画面で各テーブルに飛べるようにする。各テーブル画面に行ったらCSVファイルからデータを読み込めるようにする。

## 顧客一覧画面

### Todo

1. ✔フィルター機能を追加する。まずはコントロールの配置から。



この後にからの<tr>を入れたがスペースがとれない。<tr><td>としたところ，わずかにスペースができたが十分な厚みがない。ダミーでスペースを作る方法を考える。

これはその時にQueryを作り出す？

1. 該当データがないときにはエラーを表示する。

### Done

1. ✔顧客一覧画面のベースとなるデータはCustomer、Company、Staffの各テーブルを組合わせたViewになる。
2. ✔顧客一覧画面（リスト画面）を作成する。CustomerViewモデルを定義する。→ 顧客一覧画面を表示しようとしたらSQLエラーが表示された。よく見たらCustomerViewのデータ項目に不要のtel項目が入っていた。
3. ✔項目名を顧客ID、顧客名、顧客名カナ、会社名、部署名、役職、営業担当者にする
4. ✔1行ごとに市松模様にする（LightBlueとLightGreen）→取り敢えず、データ行の一松模様化はできた。CSSで指定すればよい。
5. ✔テーブルの見出し行の背景色を少し濃い目にする。→表の見出し行はtheadのbackground-colorを指定する。
6. ✔Edit/Details/Deleteは不要なのでリンクを削除する。

## 顧客詳細画面

### Todo

1. リストからカード型に移行することはできたが，カード型には詳細なデータが必要になる。すなわちデータ項目をカード型に合わせて追加し，リストはそのうちで必要なものだけを表示する必要がある。